

## 各種お知らせ

### 学生部

#### ■学友会活動

コロナ禍で学友会活動にも様々な制限がありました。令和3年度学友会の役員・委員26名の皆さんは、少しでも学生生活を充実させようと積極的にイベントを企画し、頼もしい活躍を見せてくれました。特に学友会主催の「オンライン大学祭」では、趣向を凝らした演出やステージで生き生きと表現する学生の姿が見られ、MICを大いに盛り上げてくれました。

4月に改選を行い、5月には新たなメンバーで学友会が発足します。今年度役員を担当された方は、新学友会役員とのよき相談相手となり、時にはアドバイスをするなどして、新学友会をサポートしてくれることを期待しています。



学友会活動の様子（オンライン大学祭、クリスマスパーティ）

### 宮崎学園図書館

令和4年2月1日（火）「令和3年度多読賞（\*）」の発表を行いました。受賞者の皆さん、おめでとうございます。

\*貸出冊数の上位者（※漫画は除く）

| 国際教養学部 |    |                      |      |
|--------|----|----------------------|------|
| 1位     | 1年 | 米丸 若那さん              | 137冊 |
| 2位     | 3年 | 福永 彩さん               | 133冊 |
| 3位     | 4年 | Kilibayeva, Karinaさん | 106冊 |
| 4位     | 4年 | 中村 柊斗さん              | 61冊  |
| 5位     | 4年 | 本崎 詩織さん              | 54冊  |
| 教育学部   |    |                      |      |
| 1位     | 4年 | 古里 陽奈さん              | 107冊 |
| 2位     | 4年 | 西村 まりあさん             | 99冊  |
| 3位     | 2年 | 落合 祐希さん              | 97冊  |
| 4位     | 3年 | 前田 海希さん              | 95冊  |
| 5位     | 1年 | 牛ノ濱 由貴さん             | 86冊  |

#### ■ホンデリング（本の寄贈）のお礼

昨年7月から、みやざき被害者支援センターからの依頼により、ホンデリング～本でひろがる支援の輪～「あなたの本の寄付で、犯罪被害に遭われた方々への支援の輪が広がります」に賛同し、館内に寄贈本の受付箱を設置しています。

図書館からは147冊の本を寄贈し、支援センターの方がお礼状を持って来館されました。ご協力ありがとうございました。引き続き、たくさんの寄贈をお待ちしています。

### 学務部（重要）

#### 【国際教養学部】

##### ■新4年生へ

卒業要件：124単位以上、GPA1.50以上

卒業論文：勝手に進めず担当教員と十分に相談してください。盗用した文章のある論文、未完成の論文の提出は一切認められませんので留意してください。（発覚した場合、点数を取り消します）

■進級等要件：2年次(18単位以上)、海外研修(36単位以上)、3年次(52単位以上・TOEIC500点以上)、4年次(87単位以上)

■教育実習：教職課程を履修している学生の教育実習参加基準は3年次前期修了までにTOEIC600点以上が必要です。また3年次後期までの全ての教職課程科目を修得していることが必要となります。

#### 【教育学部】

##### ■新4年生へ

卒業論文：卒業論文登録要件の一つに、各学期のGPA平均値が1.50以上とあります。毎学期、確認しましょう。

教員採用試験：教員採用試験受験日が近づいています。目標達成に向けてしっかり勉強してください。

#### 【両学部】

■履修登録：大学から事前に履修登録についてEメールで案内しますので、必ず確認してください。履修登録は3月下旬を予定しています。

■修得単位数の確認：入学年度の学生便覧、履修カルテ（教育学部）、学生便覧巻末のチェックリスト（国際教養学部）を活用し、進級・卒業要件や免許状及び資格取得要件の必要単位を満たしているか毎学期確認し、各自、計画的に履修してください。

■TOEIC IP：TOEIC IPを受験する機会を下記のとおり予定しています。詳細はメールで案内します。

3月4日（金）\* 進級・教育実習参加基準を満たしていない学生は必ず受験してください。

4月4日（月）\* 新1年生、新3年生は必ず受験してください。新1年生、新3年生は無料で受験できます。

■予防：新型コロナウイルス感染状況によっては、いつオンライン授業に変更されるかわかりませんので、対応できるように準備を整えておいてください。常日頃からマスクの着用、検温消毒等も実施してください。

■大学からの連絡：春季休業期間中も、大学からの連絡はメールにて行われます。毎日メールを確認するようにしてください。

### 宮崎国際大学奨学生制度（特待制度）について

今年度より、在学生向けの特待制度も充実しております。「一芸特待（授業料全額免除）」、「資格取得特待（授業料半額免除）」は免除を希望する前学期までに申請となっています。申請予定の方は、お忘れのないよう、学生部へ早めの提出をお願いします。

### 前期学費の納入について

前期学費の納入締切日は4月8日（金）です。学費振込依頼書は保護者様宛に送付いたしますので、期日までに納入をお願いします。期限までの納入が困難な場合は、総務部会計課へご相談のうえ、納入期限までに「学費延納願」をご提出ください。また、新たに「学費分納制度」を設けました。詳細についてはHPをご覧ください。

### 駐車場使用申込について

別途お送りするメールを確認のうえ、お申込みください。

### 宮崎国際大学

### 在学生・保護者向けニュースレター



# MIC通信

2021年度後期

Newsletter for MIC students and parents

February, 2022

## 学長あいさつ

このMIC通信が発行される頃、現在のオミクロン株（新型コロナウイルスの変異株）の感染がどうなっているのか全く予想できません。約100年前の1918年～のスペインインフルエンザパンデミックの時（第1～3波）は、世界人口の25～30%、つまり4人に1人が感染し、推定死者数4000万人とWHOから報告されています。現在の医療の発達から、そこまでひどい状況になるとは思いませんが、すでに世界で死者数が500万人を超えていますので、侮れません。さて、このようなコロナ感染状況の中では、授業や学期末試験等をオンラインで実施せざるをえず、学生の皆さんも大変だったと思います。また、今後の状況次第で卒業式や入学式がどのような形になるかはわかりませんが、教職員一同は、皆さんをお祝いする気持ちに変わりはありません。

さて、現在の就職状況ですが、教育学部では卒業対象者41名中20名が県内外の小学校の教員に、8名が幼稚園教諭に内定しており、銀行や公務員など含め35名の就職が内定しています。国際教養学部は81名中銀行6名、企業52名、公務員や学校教員、大学院進学者など4名で、全国平均よりもかなり高い就職率を示しています。これも皆さんの頑張りや教職員の支援のおかげだと思います。本当におめでとうございます。

さて、私たち教育機関はコロナ感染を通して、多くのことを学びました。本学の文科系の学生にも、社会に必要な理系基礎教育（生命科学・情報工学・理学など）を享受しなければならないと思われました。また、オンライン教育方法の改善や、専門教育・社会教育のあり方の見直しも行わなければなりません。宮崎国際大学は今後、大学院設置を含め、様々な教育・組織の改善・改革を目指して、準備を始めています。ぜひ皆様のご理解、ご協力、ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

## 新年度オリエンテーションのご案内（新2・3・4年生対象）

新年度を迎えるにあたり、オリエンテーションを実施します。新2・3・4年生が対象です。全員参加してください。

日程：令和4年4月7日（木）

内容：学長挨拶、新任教職員紹介、諸連絡等

※ 詳細については学内メールで連絡します。

※ 4年生は同日12:00から胸部レントゲン撮影を実施します。金具・ボタンのないTシャツ等を着用してください。胸部レントゲン撮影は、就職活動に必要な健康診断項目の一つです。胸部レントゲンを受診していない場合、証明書「健康診断書」を発行することができませんので、必ず受診してください。

※ 2・3年生の受診日は、4月28日（木）13:00からの予定です。

※ 今後の新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、行事予定を変更する場合があります。変更が生じた際はメール等でご案内しますので、大学から送られてくるメールを必ず確認してください。

### 本紙コンテンツ

- ◆学長あいさつ
- ◆地域連携センター
- ◆各種お知らせ  
学生部  
宮崎学園図書館  
学務部  
宮崎国際大学奨学生制度（特待制度）について  
前期学費の納入について  
駐車場使用申込について
- ◆新年度オリエンテーション案内
- ◆キャリア教育センター
- ◆国際教養学部
- ◆学生教職支援センター
- ◆教育学部
- ◆グローバル教育センター
- ◆入試広報部

### お問い合わせ

発行:宮崎国際大学 学生部

〒889-1605  
宮崎県宮崎市清武町加納丙  
1405番地

TEL 0985-85-5931



## 国際教養学部

The School of International Liberal Arts had a very busy year in 2021. We started the year with face-to-face classes in spite of the coronavirus pandemic. The main reason for that was our belief that students could benefit much more from presential classes than online ones. In fact, with the support and cooperation of students, faculty and staff, we were able to conduct classes and maximize learning outcomes throughout the year. I am really grateful for all the support and for all the diligence shown by everyone in following health-related directives during this period.

Now, comes 2022 and we are very excited to start offering a brand-new curriculum to the incoming students. We know that this period of transition will be tough but once again, thinking about the benefits for our students and with the support of the MIC community, I am sure we will persevere.

2021年は、国際教養学部にとって非常に慌ただしい年となりました。新型コロナウイルスが感染拡大する中、私たちは対面授業でこの年をスタートしました。それは、学生はオンライン授業よりも教室での授業の方が、より多くの学びを得ることができるという、私たちの信念に基づく理由からです。そして、学生及び教職員の支援とご協力により、年間を通じて大方の授業を教室で行うことができ、最大限の学習成果を得ることができました。この期間中、感染予防対策に関する指示に真摯に従い、支援して下さった皆さんに非常に感謝しています。

さて、2022年に入り、新入生に対する新たなカリキュラムがスタートすることを、大変楽しみにしています。移行期間は困難なこともありますが、学生にとってのメリットを第一に考え、MIC全体の協力を得ながら邁進していきたいと思っています。

## 教育学部

教育学部の教員採用試験（教採）対策講座や高い現役合格率について、MIC通信で度々紹介してきましたが、今回、今年度の（他県を含む）教採現役合格率について過去最高の約87%を達成し、また宮崎県に限れば約90%の合格率を達成（県内大学でトップ）したことをご報告します（下図には平成29年度からの5年間の合格率の推移を示しています）。

この高い現役合格率を達成できた理由を紹介します。学生諸君は、入学後、教員となるためのカリキュラムを段階的・体系的に履修しますが、同時に教採試験日まで、教採一次・二次試験合格を目指して①学生教職支援センター・学内外講師による教採対策講座を1年次後期より受講し、同時に②主要科目強化ゼミ「理数ゼミ」や「英検」対策講座等を受講し、「理数英」の教科力の充実を図ります。その上で、3年次後期より③「学外講師による教採対策講座」を受講します。また、徹底した履修指導も行います。すなわち、学生諸君は①～③について、入学後、学年進行に沿って集中的・継続的に、また切れ目なく受講します。さらに宮崎県や他県の教職教養・全科の教採過去問等に取り組み、自分の勉強成果を確認しながら勉強します。教育学部は教員養成を目的として設置されていますが、教育カリキュラムは文部科学省の法令により、国公私立ではほぼ同じものです。従って、教育学部を選択する際、高い合格率を達成している学部・大学を選択することがベストの選択です。何故なら、教育カリキュラムと現役合格に向けた支援プログラムが連携機能しているからです。今後とも、本学では教員を目指す学生諸君が現役合格できるように教職員全員で支援していきたいと思っています。



## 地域連携センター

2021年は新型コロナウイルス感染問題が継続しましたが、地域連携センターは感染状況を鑑みながら可能な限りイベントを実施し、地域の企業や教育機関との連携をさらに進めることができました。例えば、宮崎南高校の「グローバル英語プログラム」、延岡星雲高校の「グローバルセッション」、姉妹校である宮崎学園高校グローバルコースでの共同授業といった例年実施する事業に加え、新たに高鍋高校の「英語ウインターキャンプ」や、大宮中学校の生徒が異国（カメルーン、ジャマイカ、韓国、ベトナム、アメリカ）の言語と文化を学び体験する「バーチャルグローバル体験プログラム」などを企画・実施し、新規事業を開拓することができました。これらの取組は、各中学校・高校の生徒や教員から好評をいただっており、事後のアンケート等から満足度の高さもうかがえます。



また、株式会社宮崎銀行との間に、インターンシップや行員研修、地域経済や企業の活性化及び国際化などに関する包括連携協定を締結したことも今年度の大きな成果です。行員向けのバンキングイングリッシュ研修や、日向市の小中学校事務職員向けの多文化共生・国際理解研修会（12月3日実施）など、令和4年度も引き続き実施していく予定です。

2021年の締めくくりとして、12月10日に姉妹校である宮崎学園高等学校に「宮崎国際大学サテライトオフィス」を開設しました。サテライトオフィスでは、中高生が世界の文化を学びながら英語力を磨く英会話教室や、一般の方々を対象とした興味深い様々なテーマの公開講座がすでに開講しており、今後も継続的に実施する予定です。今後の講座スケジュールについては、随時ホームページをご確認ください。

一般の方々を対象とした興味深い様々なテーマの公開講座がすでに開講しており、今後も継続的に実施する予定です。今後の講座スケジュールについては、随時ホームページをご確認ください。



## キャリア教育センター

本学の学生に人気のある仕事としてエアライン業界がありますが、残念ながら新型コロナウイルス感染の影響で2年間採用なしの状況（全国の大学も同様）が続いています。その他の国際教養学部4年生は、卸売業（南国殖産・富田薬品等）、食品製造業（児湯食鳥・ミヤチク）、金融（鹿児島銀行・宮崎銀行等）、教育業（タップカンパニー）、情報通信業（Earth Technology・パルワークスデザイン等）、宿泊業（フェニックスリゾート・アパホテル等）、小売業（植松商事・ハンズマン等）、サービス業（NPK・メモリード宮崎等）など様々な企業へ就職が内定しており、日向市役所（一般事務）・宮崎県警察（警察官）、並びに上智大学大学院にも合格しています。教育学部4年生は、宮崎県・大分県・熊本県公立小学校教員、並びに宮崎市・都城市・小林市役所（一般事務）、小山町役場（保育教諭）に合格しており、県内の認定こども園・幼稚園・保育園や企業（トーホー・宮崎太陽銀行等）にも就職が内定しています。

企業就職希望の3年生は、いよいよ3月から本格的な就職活動が始まることとなります。これまでキャリアデザイン科目やキャリアサポートプログラムで学んできた企業研究やエントリーシート作成、面接試験対策などを生かして就職試験に臨んでほしいと思います。

11月から1月にかけて実施してきた国際教養学部・教育学部3年生に対する第1回目の個別面談に引き続き、4月に入り第2回目の個別面談を実施し、就職活動状況の確認や就職支援を行います。春休み期間中も進路や就職活動に関する相談を受け付けていますので、希望者は連絡してください。

## 学生教職支援センター

4年生から後輩へのメッセージが学生を成長させます。

本学では、3年生や4年生の学びを1・2年生に伝え、学びの意欲を図り、学習に主体的に取り組む姿勢を育てています。学生教職支援センターでは、教員採用試験対策や教育実習後のまとめとして、4年生（教育実習は3年生）が後輩に向けて自分たちの経験を報告する講座「4年生に学ぶ」を毎年計画し、恒例行事として定着しつつあります。採用試験が終了した4年生が、学年別に実施する細かな教員採用試験対策報告を通して、後輩学生たちは教員採用試験勉強の具体的な方策を直接学んでいます。この学びが契機となり、その後の計画的な取り組みに対する自覚が生まれ、早速試験準備に取り掛かります。また、教育実習等についてはコロナ禍で実習の時期を大きく変更せざるを得ないこともありましたが、「報告会」実施によって、1・2年生の不安感を解消し、実習に向けた準備の喚起や基礎学力向上の意識化につながりました。

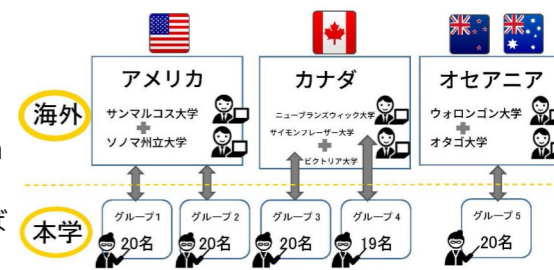


## グローバル教育センター

コロナウイルス感染症により渡航できない現在、本学の2年次必修の海外研修プログラムは、昨年に引き続きプログラムの一部をライブで海外とつなぎ、学内で実施しています。

本プログラムは、「English」、「Independent Study」、「Area Study」の3セッションに分かれ、その中の「Area Studies」セッションを、海外提携先大学7大学と協働で行っています。本セッションは、1回90分の授業で、週3回行われますが、そのうちの2回が海外からのオンライン授業となり、学生はそこで現地の教員や学生、地域の人々とオンラインで繋がり、それぞれの国・地域や文化などを直接学びます。Zoomを使っていますので、ディスカッションも頻繁に行われ、英語の会話力も伸ばすことができます。

オンライン授業を提供している本学の提携先大学（7大学）は、アメリカ2大学（Sonoma State University, California State University San Marcos）、カナダ3大学（Simon Fraser University, University of New Brunswick, University of Victoria）、オセアニア地域2大学（the University of Wollongong in Australia, the University of Otago in New Zealand）です。来年度はコロナの状況が落ち着き、2年生全員が、真の「海外研修」に参加できるようになることを祈るばかりです。Let's keep our fingers crossed!



## 入試広報部

見たことのない景色を見て、見たことのない自分に出会う

今年度、本学はTHE世界大学ランキング日本版国際性分野では全国8位となりました。本学の国際的な教育環境は全国でもトップレベルです。また、教育学部は今年度の教員採用試験（小学校教諭）において、現役合格率86.9%（23名中20名合格）という素晴らしい結果を出しました。

「見たことのない景色を見て、見たことのない自分に出会う」、これは本学卒業生の言葉です。高校までとは全く異なる教育環境で、クリティカルシンキング、アクティブラーニングによる深い学び、充実した対策講座、少人数だからその丁寧な指導など、本学ではこれまで経験したことのない様々な体験ができ、「見たことのない自分」に成長することができます。

充実した教育環境や学生の皆さんの成長の様子が、本学の魅力です。入試広報部では、これからも今以上に積極的に広報活動を行い、県外も含めてより多くの高校生が本学を目指してくるよう努めてまいります。

**国際性ランキング 8位**

**教育学部生健闘!!**

現役合格率 **86.9%** (20/23)

公立学校教員採用選考 (小学校教諭)

宮崎県 16名合格 大分県 3名合格 熊本県 1名合格

公立高校採用試験

宮崎県 1名合格 大分県 1名合格 熊本県 1名合格

公立学校教員採用選考 (小学校教諭)

宮崎県 7名合格 熊本県 1名合格 鹿児島県 1名合格